

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和2年11月17日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから11月17日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。今日は短いですが、1番、原子力規制委員会について。

(1) 第38回原子力規制委員会。議題は3つございます。

議題1、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の原子炉施設の変更に係る設計及び工事の計画〔STACYの更新（第3回申請）〕の認可について（案）。こちらは日本原子力研究開発機構の定常臨界実験装置STACYの設計工事計画認可に関しまして、炉心の型式の変更に伴う設計に関する第3回申請について、その認可を委員会に諮るものです。

続きまして、議題2です。放射性物質の輸送に関するIAEAの安全要件の取入れ及びIRRSの指摘事項に対応するための関係する原子力規制委員会規則、告示、ガイド及び内規の一部改正案に係る放射線審議会の答申並びにこれらの制定について。こちらは放射性物質の輸送に関する規則等の改正案に関しまして、10月14日の原子力規制委員会において、それら改正案の中の告示の技術的基準について、放射線審議会へ諮問することが了承されました。その放射線審議会の答申を報告するとともに、輸送に関する規則、告示等の改正について、委員会に諮るものです。

議題の3つ目になります。放射性同位元素等の規制に関する法律に基づく規制に係る審査ガイド等案の整備に関する被規制者からの公開の意見聴取（第3回及び第4回）の実施について。こちらは放射性同位元素等規制法に係る審査ガイドの案に関しまして、これまで2回にわたって被規制者から意見の聴取を行ってまいりました。これから行う第3回と第4回の意見聴取の実施方針について、今回委員会に諮るものです。

明日の定例会の関係は以上となります。

2番の審査会合等につきましては、今回追加するものはございません。

私からは以上となります。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

ありがとうございました。

—了—